

5-2.成長支援② 海外展開支援関連1



海外展示会（インドネシア）へ 「TAMAブース」出展

インドネシアの首都ジャカルタで開催されたASEAN最大級の機械関連見本市「マニユファクチャリング・インドネシア2013」に、「TAMAブース」を出展。同ブースには多摩地域の中小企業15社が参加。



海外進出企業連携組織 「BOB WORLD CLUB」設立

海外展開している、または海外進出を準備している多摩地域の事業者同士が連携する組織「BOB WORLD CLUB」を創設。

業種や事業規模を超えた企業間のコミュニケーションの機会を創造し、事業者が互いの課題や問題を共有することで解決のヒントを発見できるような、ネットワークを築くことを目的とした会員組織。



5-3.成長支援③ 海外展開支援関連2



海外現地子会社への課題解決 ～国際協力銀行(JBIC)との協調融資～



直近の取り組み状況

| 対象国 | タイ | ベトナム | インドネシア |
|---------------|-------|-------|--------|
| JBIC融資 | パーツ | 米ドル | 米ドル |
| 総額(円相当) | 200百万 | 100百万 | 90百万 |
| 概算円貨内訳(当金庫分) | 150百万 | 40百万 | 30百万 |
| 概算円貨内訳(JBIC分) | 50百万 | 60百万 | 60百万 |
| JBIC融資期間 | 5年 | 7年 | 6年 |

協調融資のメリット

たましん

- ①お客さまのニーズに合致した課題解決が可能
- ②国内親会社への与信供与および保証料収入
- ③JBICのノウハウの共有
- ④セミナー共催やお客さまへのJBIC担当者との同行訪問による課題の具現化
- ⑤金庫にない金融手法の組み合わせによる質の高い提案が可能

お客さま

- ①現地通貨での資金調達が可能(中小企業は現地金融機関から長期資金の調達は困難)
- ②現地通貨建と円建(親子ローン)の組み合わせにより為替リスクを抑制
- ③優遇レートでの現地通貨調達が可能(海外での調達は高金利になる事が多い)
- ④国内親会社を通さずに資金調達が可能(親会社の貸付金を増やさない)
- ⑤現地法律や規制等の最新情報の入手が可能

5-4.成長支援④ 環境、エネルギー関連



再生可能エネルギー分野への取組み 太陽光発電事業への支援

- ・ 固定価格買取制度の説明
- ・ 事業上のリスク、事業収支を検討
- ・ 太陽光パネル設備資金の融資
- ・ 保証人、担保条件等の個別対応

| 相談案件 | 投資規模 | 融資見込 | 融資実行 |
|------|----------|---------------------------------|--------------------------|
| 23件 | 6,690百万円 | 1,924～2,224百万円 (平成25年度～26年度) | 6件 747百万円 (平成25年12月末) |

事例：調布市・多摩市の市民団体が環境省の調査事業に採択され、公共施設の屋根を借り受け、太陽光発電事業を検討。地域性・公共性の観点より、事業検討から資金相談まで関与。

5-5.成長支援⑤

産学連携



独立行政法人国立高等専門学校機構
派遣先：総務課 企画・産学連携担当
課長補佐



明星大学（平成20年5月締結）
派遣先：経営学部 特任教授



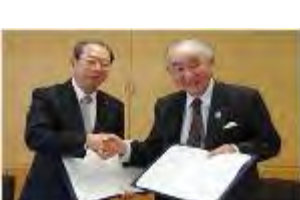
日本女子体育大学（平成20年7月）



**国立大学法人
電気通信大学（平成21年3月締結）**
派遣先：産学官連携センター
産学官連携コーディネーター



**多摩大学
「多摩123プロジェクト」
（平成22年10月締結）**



**公立大学法人
首都大学東京（平成24年1月締結）**
派遣先：産学公連携センター
産学公連携コーディネーター

匠塾

サイエンスフェスタ

TAMA NEXT
リーダープログラム

夏休み科学体験教室

合同就職セミナー

夏休み親子自然体験

産学官連携DAY

研究シーズ発表会

インターンシップ

創業支援

TAMA NEXT
ファーマーズプログラム

研究シーズ発表会

CB、
まちづくりシンポジウム

地域の課題

技能承継者
育成

後継者
育成塾

技能指導
共同研究
マッチング

就職支援
合同就職
セミナー

学生確保
地域の小中高生
育成支援

キャリア教育
インターンシップ

創業者育成支援

まちづくり
CB

5-6.成長支援⑥



顕彰制度〔多摩ブルー・グリーン賞〕と受賞者倶楽部1

多摩ブルー・グリーン賞

- 創立70周年記念で創設(平成15年12月第1回表彰式)
- 独自の技術、経営モデルの、維持・革新が中小企業の持続的発展に不可欠
- 顕彰制度を通じてたさらなる技術開発、経営戦略の創造の活力を生み出し、地域経済の活性化に繋げる



- 多摩地区を代表するカラー(多摩川の清流、澄みきった空のブルーと、大多摩の山々や町中に散点する緑のグリーン)から
- 多摩ブルー賞=優れた技術・製品(技術部門)
- 多摩グリーン賞=新しいビジネスモデル(経営部門)

多摩ブルー・グリーン倶楽部

- 受賞企業の一層の発展と地域貢献を目的(平成18年に発足)
- 企業、行政、支援機関による構成
- 定期的な勉強会、会員間の相互連携
- 奨学金制度への参画と大学との連携、インターンシップの受け入れ、就業支援、新卒雇用など
- 書籍「たまの力」受賞企業のNext Stageを取材、刊行



- 知財を有する企業が成長し、地域を支えていく